

# ヒトクチタケとキカイガラタケ および各種キノコにて採集した甲虫

(兵庫県甲虫相資料・293)

高橋寿郎

## 1. ヒトクチタケで採集した甲虫

1993年4月15日, 神戸市北区八多町屏風の通称金毘羅山の標高380m付近で, 一本のマツに数多くのヒトクチタケが生えているのを見出した(いくらか小型の印象を受けた)。6月4日, それを調べてみた。また5月12日, その地点よりやや離れた所(標高380mくらい)にあるマツにも数個のヒトクチタケを見出したので, そちらも調べてみた。ともに従来報告してきたものと同じ顔ぶれの甲虫がやってきていたので(意外と種類数が少なかった。地域的な条件があるのではと考えたりしている), ここには採集できた甲虫類と採集個体数のみを記録しておく(一部, 甲虫以外のデータも含む)。なお, 次のキカイガラタケの調査とともにキノコの同定に関しては, 蜂谷幸雄氏の全面的な協力を頂いている。厚く御礼を申し上げる。

1993年5月12日

オオヒラタケシキスイ *Aphenolia pseudosoronia* (ケシキスイ科) 6頭  
カプトゴミムシダマシ *Parabolitophagus felix* (ゴミムシダマシ科) 3頭  
マツヒラタカメムシ *Aradus unicolor* (ヒラタカメムシ科) 4頭

1993年6月4日

オオナガキスイ *Cryptophagus enormis* (キスイムシ科) 1頭  
ヒゲフトコキノコムシ *Mycetophagus antennatus* (コキノコムシ科) 11頭  
コマダラコキノコムシ *M. pustulosus* (コキノコムシ科) 2頭  
カプトゴミムシダマシ *Parabolitophagus felix* (ゴミムシダマシ科) 6頭  
ベニモンキノコゴミムシダマシ *Platydemia subfascia* (ゴミムシダマシ科) 1頭  
ヒラタキノコゴミムシダマシ *Ischnodactylus loripes* (ゴミムシダマシ科) 24頭

## 2. キカイガラタケで採集した甲虫

前記のヒトクチタケと同じように、神戸市北区八多町屏風の標高350mおよび250mくらいの2か所にあるキカイガラタケで多くの甲虫を採集（採集は1993年5月6日が大部分であるが、5月12日に採集したものもごくわずかふくまれている）したので掲げる。そのなかには注目すべき種も得られているので、それらについて若干説明しておく。

- アオグロヒラタゴミムシ *Platynus chalconus* (オサムシ科) 1頭
- クロゲヒメキノコハネカクシ *Sepedophilus armatus* (ハネカクシ科) 4頭
- ヒメフトツツハネカクシ *Mimogonus micropus* (ハネカクシ科) 1頭
- クロズシリホソハネカクシ *Tachyporus celatus* (ハネカクシ科) 1頭
- ヤマトデオキノコ *Scaphidium japonum* (デオキノコムシ科) 1頭
- アミモンヒラタケシキスイ *Physoronia hilleri* (ケシキスイ科) 2頭
- コヨツボシケシキスイ *Librodor ipsoides* (ケシキスイ科) 1頭
- クロチビオオキノコ *Tritoma niponensis* (オオキノコムシ科) 6頭
- キベリハバピロオオキノコ *T. pallidicincta* (オオキノコムシ科) 103頭
- ベニバネチビオオキノコ *T. rufipennis* (オオキノコムシ科) 47頭
- コマダラコキノコムシ *Mycetophagus pustulosus* (コキノコムシ科) 4頭
- オオメキノコゴミムシダマシ *Platydemus lynceum* (ゴミムシダマシ科) 2頭
- ツノボソキノコゴミムシダマシ *P. recticorne* (ゴミムシダマシ科) 1頭
- ベニモンキノコゴミムシダマシ *P. subfascia* (ゴミムシダマシ科) 1頭
- チビキノコゴミムシダマシ *P. sylvestre* (ゴミムシダマシ科) 1頭
- アカバコキノコムシダマシ *Pisenus insignis* (キノコムシダマシ科) 4頭
- ツヤチビキカワムシ *Chilopeltis laevipennis* (チビキカワムシ科) 1頭
- ヒメハナカメムシ *Orius sauteri* (ハナカメムシ科) 1頭

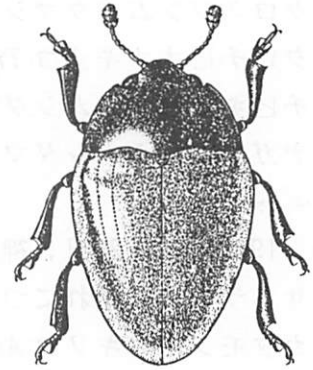
### キベリハバピロオオキノコとベニバネチビオオキノコについて

兵庫県産の両種については、筆者が解説したことがある（きべりはむしVol. 11, No. 2, p. 36-37. 1983）。その際、キベリハバピロオオキノコについては久松定成博士の分布と食性の記録（新昆虫Vol. 3, No. 4, p. 144-145, 1950）を紹介した。久松博士の記述にあるように、本種の発生期は5月より6月初旬の短期のため少な

いといった印象があると考えられる。同博士は那須で多数の個体を得ている。今回、北区八多町屏風でも多数得ることができた。やはり出現期の問題であろう。従来、県下からは筆者の記録した神戸市北区藍那が知られているだけであった（この採集時期は7月で若干遅い）。

食性について久松博士はチヤミダレアミタケ、カイガラタケ、ハチノスタケを報告しているが、今回はキカイガラタケのみから得た。ちなみに藍那ではハチノスタケから得た。

ベニバナチビオオキノコも県下では相生市三濃山の記録（1 ex., 28-IV-1974）が唯一のものであったが、今回はキベリハバビロオオキノコとともに多く得られた。やはり発生期が限られていると考えられる。ちなみに、両種とも『原色日本甲虫図鑑（Ⅲ）』（1985）においては「少ない種」とされている（p. 225-226）。



ベニバナチビオオキノコ  
（中條道夫，1936より）

### 3. 各種キノコにて採集した甲虫について

1993年に各種キノコにやって来ている甲虫類の調査を心がけた。おかげで何種類かのキノコを調べることができたので、それらについてまとめてみた。キノコにはよくわからない種が多くあり、正しく同定できていないのではと心配している。御教示、御叱正頂ければ幸いである。

#### A. 1993年5月20日，神戸市北区藍那，標高220m

コナラの木が切られたものが数本横積みで放置されていた。相当腐敗した状態のもので、それに若干のカワラタケがついていた。そこで採集した甲虫は、正確にはカワラタケに来ていたものばかりではなく、腐敗した材にいたものかもしれない。

- コヨツボシアトキリゴミムシ *Dolichoctis striata*（オサムシ科）2頭
- キノコアカマルエンマムシ *Notodoma fungorum*（エンマムシ科）1頭
- ガロアケシデオキノコムシ *Scaphisoma galloisi*（デオキノコムシ科）2頭
- アカミケシデオキノコムシ *S. rubrum*（デオキノコムシ科）2頭

クロミジンムシダマシ *Aphanocephalus hemisphoricus* (ミジンムシダマシ科) 2 頭  
クロチビオオキノコ *Tritoma niponensis* (オオキノコムシ科) 3 頭  
チビキノコゴミムシダマシ *Platydema sylvestre* (ゴミムシダマシ科) 1 頭  
ナガニジゴミムシダマシ *Ceropria induta* (ゴミムシダマシ科) 1 頭

B. 1993年5月20日, 神戸市北区藍那, 標高265m.

サクラの立ち枯れについていたカワラタケに来ていたもの。  
カタモンオオキノコ *Aulacochilus japonicus* (オオキノコムシ科) 7 頭  
アカハバヒロオオキノコ *Neotriplax lewisi* (オオキノコムシ科) 17 頭

C. 1993年5月20日, 神戸市北区藍那, 標高250m.

道端に転がっていた大きなクヌギにぎっしりとアラゲカワキタケ?が生えており, なかにアラゲカワラタケもあった(5月26日, 同じ所で採集したものも少しふくまれる)。

クロツヤヒラタゴミムシ *Synuchus cycloderus* (オサムシ科) 1 頭  
アカアシマルガタゴモクムシ *Harpalus tinctulus* (オサムシ科) 2 頭  
ウスオビキノコケシキスイ *Pocadites dilatimanus* (ケシキスイ科) 3 頭  
フタホシチビオオキノコ *Triplax devia* (オオキノコムシ科) 34 頭  
クロチビオオキノコ *Tritoma niponensis* (オオキノコムシ科) 5 頭  
ミヤマオビオオキノコ *Episcaph gorham* (オオキノコムシ科) 1 頭  
ナガニジゴミムシダマシ *Ceropria induta* (ゴミムシダマシ科) 5 頭

1993年6月21日, 同じキノコより.

フタホシチビオオキノコ *Triplax devia* (オオキノコムシ科) 13 頭  
ミヤマオビオオキノコ *Episcaph gorham* (オオキノコムシ科) 1 頭

1993年6月28日, 同じキノコより.

ヤマトデオキノコムシ *Scaphidium japonum* (デオキノコムシ科) 1 頭  
ガロアケシデオキノコムシ *Scaphisoma galloisi* (デオキノコムシ科) 1 頭  
ナガニジゴミムシダマシ *Ceropria induta* (ゴミムシダマシ科) 2 頭  
キマワリ *Plesiophthalmus nigrocyaneus* (ゴミムシダマシ科) 2 頭

フタホシチビオオキノコ *Triplax devia* (オオキノコムシ科) 78頭  
 ミヤマオビオオキノコ *Episcaph gorham* (オオキノコムシ科) 1頭  
 キボシヒゲナガゾウムシ *Phaulimia confinis* (ヒゲナガゾウムシ科) 2頭  
 スネアカヒゲナガゾウムシ *Autotropis distinguendus* (ヒゲナガゾウムシ科) 1頭

1993年7月15日, 同じキノコより.

フタホシチビオオキノコ *Triplax devia* (オオキノコムシ科) 15頭  
 ホソオオクチキムシ *Allecula cryptomeriae* (クチキムシ科) 1頭

D. 1993年6月4日, 神戸市北区八多町屏風, 標高250m.

道端に転がっていたかなり大きなクヌギのようであった。それに大きなシイタケらしきものが3, 4個ついていた。それに来ていた甲虫である。6月10日に採集したものも一緒にしている。

ウスイロタマキノコムシ *Pseudocolenis hilleri* (タマキノコムシ科) 2頭  
 ネアカマルクビハネカクシ *Tachinus trifidus* (ハネカクシ科) 1頭  
 アカハバヒロオオキノコ *Neotriplax lewisi* (オオキノコムシ科) 1頭  
 クロチビオオキノコ *Tritoma niponensis* (オオキノコムシ科) 1頭  
 セモンホソオオキノコ *Dacne picta* (オオキノコムシ科) 6頭  
 ヒゲプトコキノコムシ *Mycetophagus antennatus* (コキノコムシ科) 1頭  
 コマダラコキノコムシ *M. pustulosus* (コキノコムシ科) 2頭  
 コマダラコキノコムシ *M. pustulosus* var. *funnebris* (コキノコムシ科) 1頭  
 ナガニジゴミムシダマシ *Ceropria induta* (ゴミムシダマシ科) 6頭  
 ツノボソキノコゴミムシダマシ *Platydemus recticorne* (ゴミムシダマシ科) 5頭  
 ベニモンキノコゴミムシダマシ *P. subfascia* (ゴミムシダマシ科) 67頭  
 カタモンヒメクチキムシ *Mycetochara mimica* (クチキムシ科) 1頭  
 ヨツボシヒメナガクチキ *Holostraphus lewisi* (ナガクチキムシ科) 1頭

E. 1993年6月21日, 神戸市北区藍那, 標高250mくらい.

コフキササルノコシカケと思われるキノコに, ルリオオキノコが多く来ていた。このキノコを後2回ほど見に来たが, そのつどルリオオキノコがいた。

ルリオオキノコ *Aulacochilus sibiricus* (オオキノコムシ科) 15頭

1993年6月28日，同じキノコより．

ルリオオキノコ *Aulacochilus sibiricus* (オオキノコムシ科) 11頭  
ユミアシオオゴミムシダマシ *Setenis valgipes* (ゴミムシダマシ科) 2頭  
キノコアカマルエンマムシ *Notodoma fungorum* (エンマムシ科) 1頭

1993年7月15日，同じキノコより．

ルリオオキノコ *Aulacochilus sibiricus* (オオキノコムシ科) 3頭

F. 1993年6月21日，神戸市北区藍那，標高250m．

道端に積み重ねられていた樹にカワラタケが多くついていた．それに来ていたもの．

ヒメキノコハネカクシ *Sepedophilus tibialis* (ハネカクシ科) 1頭  
ウスオビキノコケシキスイ *Pocadites dilatimanus* (ケシキスイ科) 1頭  
トウヨウダナエテントウダマシ *Danae orientalis* (テントウムシダマシ科) 1頭  
ルリテントウダマシ *Endomychus gorhami* (テントウムシダマシ科) 12頭  
クロミジンムシダマシ *Aphanocephalus hemisphericus* (ミジンムシダマシ科) 6頭  
マルツヤキノコゴミムシダマシ *Platydema kurama* (ゴミムシダマシ科) 1頭  
ヨツボシホソアリモドキ *Anthicus valgipes* (アリモドキ科) 1頭

1993年7月15日，同じカワラタケより．

ルリテントウダマシ *Endomychus gorhami* (テントウムシダマシ科) 5頭  
ガロアケシデオキノコムシ *Scaphisoma galloisi* (デオキノコムシ科) 4頭  
コヨツボシアトキリゴミムシ *Dolichoctis striata* (オサムシ科) 1頭  
マツヒラタカメムシ *Aradus unicolor* (ヒラタカメムシ科) 1頭

1993年7月28日，同じカワラタケより．

クロミジンムシダマシ *Aphanocephalus hemisphericus* (ミジンムシダマシ科) 1頭  
ヒゴキノコゴミムシダマシ *Platydema higonium* (ゴミムシダマシ科) 16頭  
ツノボソキノコゴミムシダマシ *P. recticorne* (ゴミムシダマシ科) 1頭  
ヤマトエグリゴミムシダマシ *Uloma excisa lewisi* (ゴミムシダマシ科) 3頭  
ナガニジゴミムシダマシ *Ceropria induta* (ゴミムシダマシ科) 1頭

クロホシテントウゴミムシダマシ *Derispia maculipennis* (ゴミムシダマシ科) 1 頭  
 ヒメキマワリ *Plesiophthalmus laevicollis* (ゴミムシダマシ科) 2 頭  
 キマワリ *P. nigrocyaneus* (ゴミムシダマシ科) 5 頭

1993年9月16・24日, 同じカワラタケより.

ツブデオキノコムシ *Pseudobironium lewisi* (デオキノコムシ科) 3 頭  
 ツヤヒラタキノコハネカクシ *Gyrophana laevior* (ハネカクシ科) 3 頭  
 ルリテントウダマシ *Endomychus gorhami* (テントウムシダマシ科) 1 頭  
 クロミジンムシダマシ *Aphanocephalus hemisphericus* (ミジンムシダマシ科) 3 頭  
 ビゴキノコゴミムシダマシ *Platydema higonium* (ゴミムシダマシ科) 4 頭  
 アオツヤキノコゴミムシダマシ *P. marseuli* (ゴミムシダマシ科) 3 頭  
 ツノボソキノコゴミムシダマシ *P. recticorne* (ゴミムシダマシ科) 4 頭

1993年10月12日, 同じカワラタケより.

アカハバヒロオオキノコ *Neotriplax lewisi* (オオキノコムシ科) 4 頭  
 クロミジンムシダマシ *Aphanocephalus hemisphericus* (ミジンムシダマシ科) 4 頭  
 ホソマダラホソカタムシ *Sympnotus pictus* (ホソカタムシ科) 1 頭  
 マルツヤキノコゴミムシダマシ *Platydema kurama* (ゴミムシダマシ科) 2 頭  
 アオツヤキノコゴミムシダマシ *P. marseuli* (ゴミムシダマシ科) 1 頭  
 ナガニジゴミムシダマシ *Ceropria induta* (ゴミムシダマシ科) 2 頭  
 クチキムシ *Allecula melanaria* (クチキムシ科) 1 頭

G. 1993年6月28日, 神戸市北区藍那, 標高250m.

道端に転がっていた樹にヒイロタケがついていた.

ガロアケシデオキノコムシ *Scaphisoma galloisi* (デオキノコムシ科) 1 頭  
 ツマキケシデオキノコムシ *S. haemorrhoidale* (デオキノコムシ科) 1 頭  
 ナガニジゴミムシダマシ *Ceropria induta* (ゴミムシダマシ科) 4 頭  
 キマワリ *Plesiophthalmus nigrocyaneus* (ゴミムシダマシ科) 2 頭

H. 1993年9月16・24日, 神戸市北区藍那, 標高230m.

スギヒラタケと思われるキノコに来ていたもの.

アカミケシデオキノコムシ *Scaphisoma rubrum* (デオキノコムシ科) 2頭  
ヒメキノコハネカクシ *Sepedophilus tibialis* (ハネカクシ科) 2頭  
カタモンオオキノコ *Aulacochilus japonicus* (オオキノコムシ科) 1頭  
ホソチビオオキノコ *Triplax japonica* (オオキノコムシ科) 2頭  
シベリアチビオオキノコ *T. sibirica* (オオキノコムシ科) 2頭

1993年10月12日, 同じキノコより.

ヤマトデオキノコ *Scaphidium japonum* (デオキノコムシ科) 1頭  
ヤマトヒラタキノコハネカクシ *Gyrophaena niponensis* (ハネカクシ科) 2頭  
ホソチビオオキノコ *Triplax japonica* (オオキノコムシ科) 14頭  
シベリアチビオオキノコ *T. sibirica* (オオキノコムシ科) 1頭  
カタモンオオキノコ *Aulacochilus japonicus* (オオキノコムシ科) 2頭  
ミツアナツツキノコムシ *Cis seriatulus* (ツツキノコムシ科) 1頭

このキノコの近くにカワラタケがあり, そこにはアカハバビロオオキノコが多数来ていた.

以上, 各種キノコに来ていた甲虫類は15科45種におよんでいる. はじめに記録したヒトクチャタケとキカイガラタケに来ていたものには若干違った種があるので, さらに種類数は増える. また, 個体数がものすごく多いものがいたりして, 全部採集などということはとうてい不可能である. キノコ類に来ていた甲虫類は種類もさまざまで個体数も多い. いわゆるキノコ類を生活のよりどころにしている甲虫類は多種多様で, これらの生態を調べるのは楽しい.

ハネカクシ科のオオキバハネカクシ属 *Oxyporus* とニセオオキバハネカクシ属 *Pseudoxyporus* のすべての種は, キノコに集来することが知られている. 林長閑博士(1986)によると, 山道などでよく目にするヒラタケのカサの裏側にケシキスイ科の甲虫が発見され, これらの幼虫をねらってオオキバハネカクシが見られる.

筆者はキノコにやって来るオオキバハネカクシとの出会いはあまりない. 最初にお目にかかったのは神戸の烏原貯水池畔で, 1975年10月10日, イクチオオキバハネカクシ *Oxyporus germanus* がキノコにやって来て飛び回っているのを採集したものである. 同年の11月14日, 神戸市北区藍那でもアカバオオキバハネカクシ *Oxyporus maculivetrus* をキノコから採集した. 強く印象に残っているのは1979年7



月22日、小倉滋、三木進両氏に宍粟郡坂の谷林道に採集に連れていってもらった時、ヒラタケのまわりをオオキバハネカクシ *Oxyporus japonicus* が多数飛び交っているのに出会ったことである。その時は7 exs. を採集した（以上の採集標本は、県立人と自然の博物館に保管されている）。

キノコをめぐる甲虫のいくらかについて、記録をまとめてみた。参考文献は前報（きべりはむし Vol. 21, No. 1, 1993）を見て頂きたい。キノコの同定に参考とした文献のみ、次に記しておく。

今関六也・本郷次雄（1973）カラー自然ガイド（8）きのこ，保育社，大阪。

松田一郎・成田伝蔵（1986）きのこの見分け方，学研，東京。

菅原光二（1991）きのこ，小学館，東京。

今関六也他（1993）日本のきのこ，山と溪谷社，東京。

### 【訂正とお詫び】

IRATSUME17号に、次のような誤りがありました。謹んでお詫びするとともに、以下のように訂正させていただきます。

- ・ P. 77の下から14行目 協力得（誤）→ 協力を得（正）
- ・ P. 78の上から3行目 芳賀町（誤）→ 波賀町（正）
- ・ P. 78の上から10行目 こちと（誤）→ こちに（正）
- ・ P. 79の下から9行目 合山町谷山（誤）→ 合山町木谷山（正）
- ・ P. 79の写真説明 左）中畑町産 右）合山町産（誤）→ 左）♂ 右）♀（正）